

基本計画 分野別政策目標イメージ（案）

産業・観光

産業の土台を築き、生産性を高め、地域の魅力を価値に変える。

労働力不足が進展する一方で、技術革新やスタートアップ企業等との連携による生産性向上が考えられるため、2040年を見据え、産業用地の確保に向けた取り組みを着実に進めるとともに、新たな技術を積極的に取り入れる企業を支援します。また、地場産業、観光の高付加価値化を支援することで、地域の魅力の価値化を目指します。

関連する個別計画等

- ・瀬戸焼振興ビジョン
- ・瀬戸市観光推進指針
- ・*****
- ・*****

施策と指標

i 魅力あるシゴトを誘致するための土台づくり

施策の方向性

周辺環境との調和を大切にしながら、企業の成長を支えるために必要な産業用地を確保します。市の強みと企業のニーズを掛け合わせることで、雇用を創出し、長く地域に根付いてくれる企業の誘致を目指します。

iv *****

施策の方向性

*****。

ii 成長意欲のある企業の生産性向上支援

施策の方向性

先端システムや産業用ロボットの導入によるデジタル化、自動化を促進することで稼ぐ力を強化し、技術開発や人材育成へ投資する「成長の循環」を構築し、持続可能な高付加価値経営を地域全体へ波及させます。

v *****

施策の方向性

*****。

iii *****

施策の方向性

*****。

施策No.	指標名	現状値	目標値
i	企業団地造成に向けた進捗率	—	50%
ii	生産性向上を実感した企業数	—	10社/年
iii	*****		
iv	*****		
v	*****		